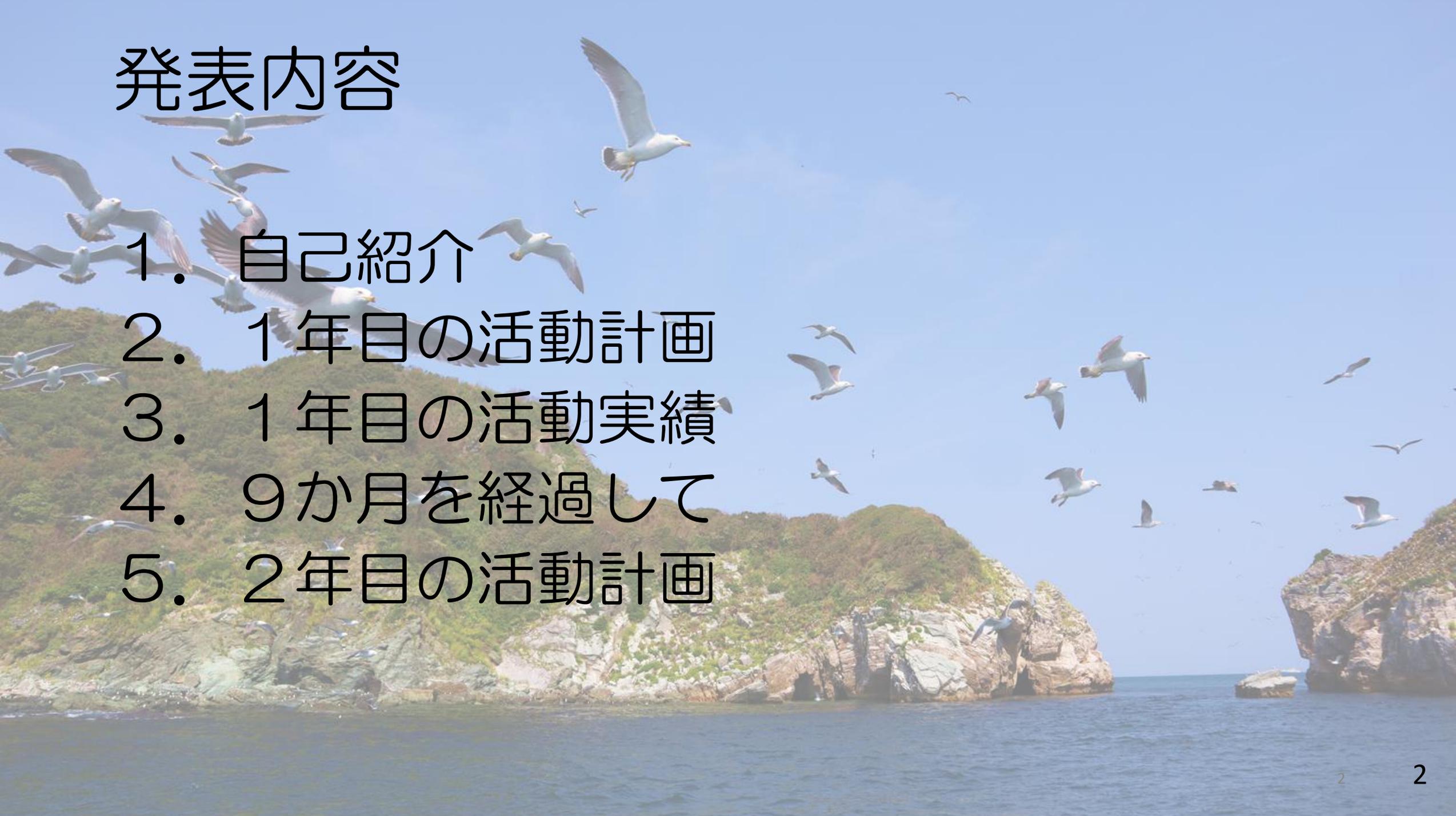


大分市地域おこし協力隊 佐賀関地域 活動報告（1年目）

大分市地域おこし協力隊
佐賀関支所 大戸 芳徳
期間:令和7年4月～12月

発表内容



1. 自己紹介
2. 1年目の活動計画
3. 1年目の活動実績
4. 9か月を経過して
5. 2年目の活動計画

1. 自己紹介

大戸芳徳（おおと よしのり）

佐賀関地域 地域活性化部門 2025年4月着任



<出身地>

大分県大分市

<資格>

FP技能士1級、日本商工会議所簿記2級、宅地建物取引士、職業紹介責任者、TOEIC（775点）、日本赤十字社救急法救急員

<経歴>

大分県内の銀行勤務。ボランティアで留学生向けSNS運営後、別府市内でSoftBankショップを経営。東京都内のネット銀行本社で商品企画、法人営業。日本全国、海外40都市訪問。留学生3,000人と会話。

<ミッション>

- (1) 地域の風景やイベント等、佐賀関地域の魅力発信に関する業務
- (2) 地域コミュニティの活性化に関する業務（関の鯛つりおどり大会等各種イベントの運営支援、協力および情報発信）

◆SNS運営を通じた地元企業と留学生支援の経験◆

2006年、大分県内の留学生向けのSNS（Oitahills）を運営し、留学生と企業訪問をするボランティア活動をした。50名の留学生と30社を訪問し経営者と交流を図ることにより、多くの出会いと奇跡のような時間を共有できた。

大分合同新聞で紹介された「Money Project」を企画したカナダ人は、中古高級品の電子商取引事業を米国で起業しトロント証券取引所に上場した。また当時別府市内に本社があったJTC（代表は韓国出身）はインド人留学生に電子商取引サイトの構築を依頼、訪日外国人向けの免税店市場で日本国内最大手となり韓国証券取引所に上場した。



2. 1年目の活動計画

(1) 2025年4月～2025年9月

4月	5月	6月	7月	8月	9月
<ul style="list-style-type: none">・着任ご挨拶・早吸日女神社の桜取材・高島のウミネコ取材	<ul style="list-style-type: none">・早吸日女神社ふじ祭り取材・一尺屋の完熟甘夏取材・海星館30周年事業ロケット打ち上げ取材・ビーチクリーンアップ作戦取材	<ul style="list-style-type: none">・海星館アサギマダラ取材・関埼灯台アニメ取材・太田缶詰工場有形文化財取材・本神崎みんなの家取材・関あじさい花づくり運動取材・協力隊起業研修	<ul style="list-style-type: none">・こうざき海水浴場海開取材・関アジトライアスロン取材・本神崎日本語教室取材・臼杵市民泊取材・APU・NBU 鯛つりPR・協力隊初任者研修	<ul style="list-style-type: none">・鯛つりおどり大会準備・鯛つりおどり大会協賛金募集活動・職場で鯛つり取材・佐賀関漁協新商品取材・協力隊分野別交換会・関あじ関さば館取材・富士見水産取材	<ul style="list-style-type: none">・関の鯛つりおどり大会事前取材・関の鯛つりおどり大会当日取材・坂ノ市小学校給食取材・JX金属技能実習生取材・佐賀関中学生の漁協職場体験取材

2. 1年目の活動計画

(2) 2025年10月～2026年3月

10月	11月	12月	1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none">・木村山羊牧場取材・道の駅新商品シャークバーガー取材・さかのせきふるさとまつり取材・関あじさばき方料理教室取材	<ul style="list-style-type: none">・関埼灯台内部公開イベント取材・全国地域おこし協力隊初任者研修・大分市短編映画上映取材・さかのせきランチマップ取材	<ul style="list-style-type: none">・活動報告会準備・次年度活動計画準備・さかのせきランチマップ制作・佐賀関大規模火災支援活動取材・佐賀関被災者つながり支援取材	<ul style="list-style-type: none">・新年祈願祭互礼会取材・新春さかのせき朝市取材・活動報告会発表・関くろめ漁解禁取材	<ul style="list-style-type: none">・さかのせき芸能まつり取材・関あじ関さばまつり取材準備・ランチマップ配布活動	<ul style="list-style-type: none">・関あじ関さばまつり取材・次年度活動計画作成

3. 1年目の活動実績

(1) 佐賀関地域の魅力発信 (Facebook) 35件投稿

<2025年4月 ~2025年9月>

4月 (3本)

- ・自己紹介
- ・早吸日女神社のさくら
- ・高島のウミネコ 繁殖5,000羽

5月 (4本)

- ・早吸日女神社 ふじ祭り
- ・道の駅さがのせき 甘夏みかん
- ・関崎海星館30周年ロケット打上
- ・ビーチクリーンアップ 684名

6月 (5本)

- ・アサギマダラ北向け2,000km
- ・関崎灯台 アニメ
- ・太田美之吉 水産功労碑
- ・みんなの家 男が賄う夕食会
- ・関あじさい 花づくり運動

7月 (3本)

- ・関アジトリアスロン
- ・こうざき海水浴場 海開き
- ・神崎多文化共生 日本語教室

8月 (4本)

- ・佐賀関どこでもコンサート
- ・職場で鯛釣り 佐賀関市民センター
- ・職場で鯛釣り 関あじ関さば館
- ・職場で鯛釣り 富士見水産

9月 (7本)

- ・シャインマスカット
オカモトファーム
- ・人気漁師YouTuber 神崎漁港
- ・小学校給食 シャークフライ
- ・鯛釣り直前報告①・直前報告②
- ・鯛釣り開催報告
- ・佐賀関中学生の漁協職場体験

3. 1年目の活動実績

<2025年10月 ~2026年3月>

10月 (6本)

- 木村山羊牧場
- シャークバーガ道の駅販売開始
- ふるさとまつり直前報告①②
開催報告
- 関あじ料理教室
おおいたマルシェ

11月 (2本)

- 関崎灯台の内部公開イベント
- 大分市が舞台の短編映画上映

12月 (1本)

- 佐賀関大規模火災ボランティア

1月 (3本予定)

2月 (2本予定)

3月 (1本予定)

3. 1年目の活動実績

(2) 関の鯛つりおどり大会の支援活動

① 関の鯛つりおどり大会実績

	令和6年度	令和7年度	増加数
参加者数	561人	980人	419人 (74%増)
来場者数	未測定	1,390人	
合計	561人	2,370人	

② 運営支援

- ・ 主催のNPO法人と活動計画の情報を共有
地元商工会議所会員への協賛金募集活動
- ・ 参加者募集活動（チラシ・ポスター掲示）
漁協や農協、踊り手、マルシェ参加者取材

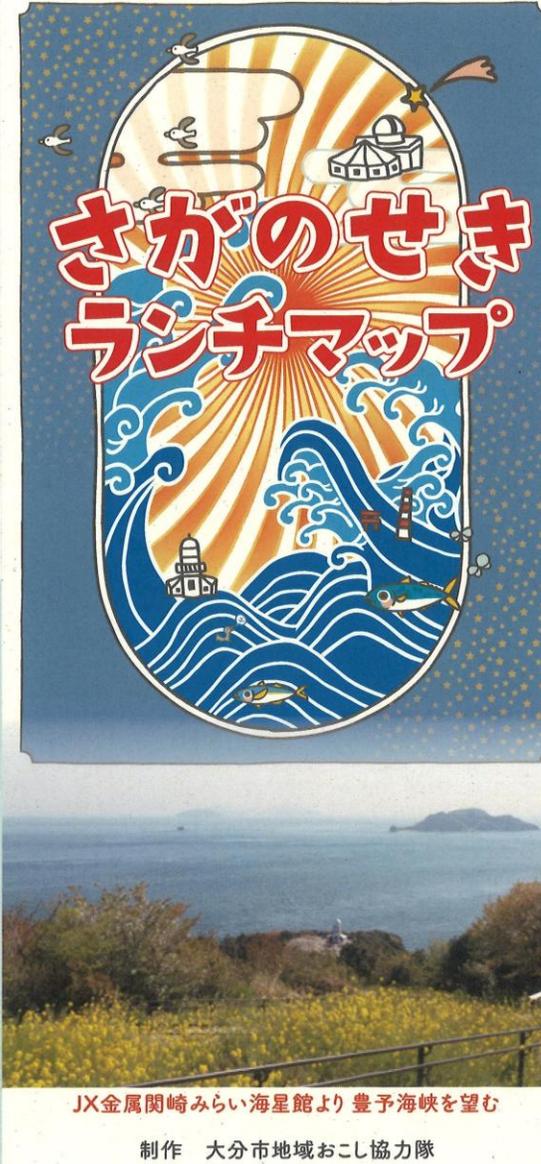
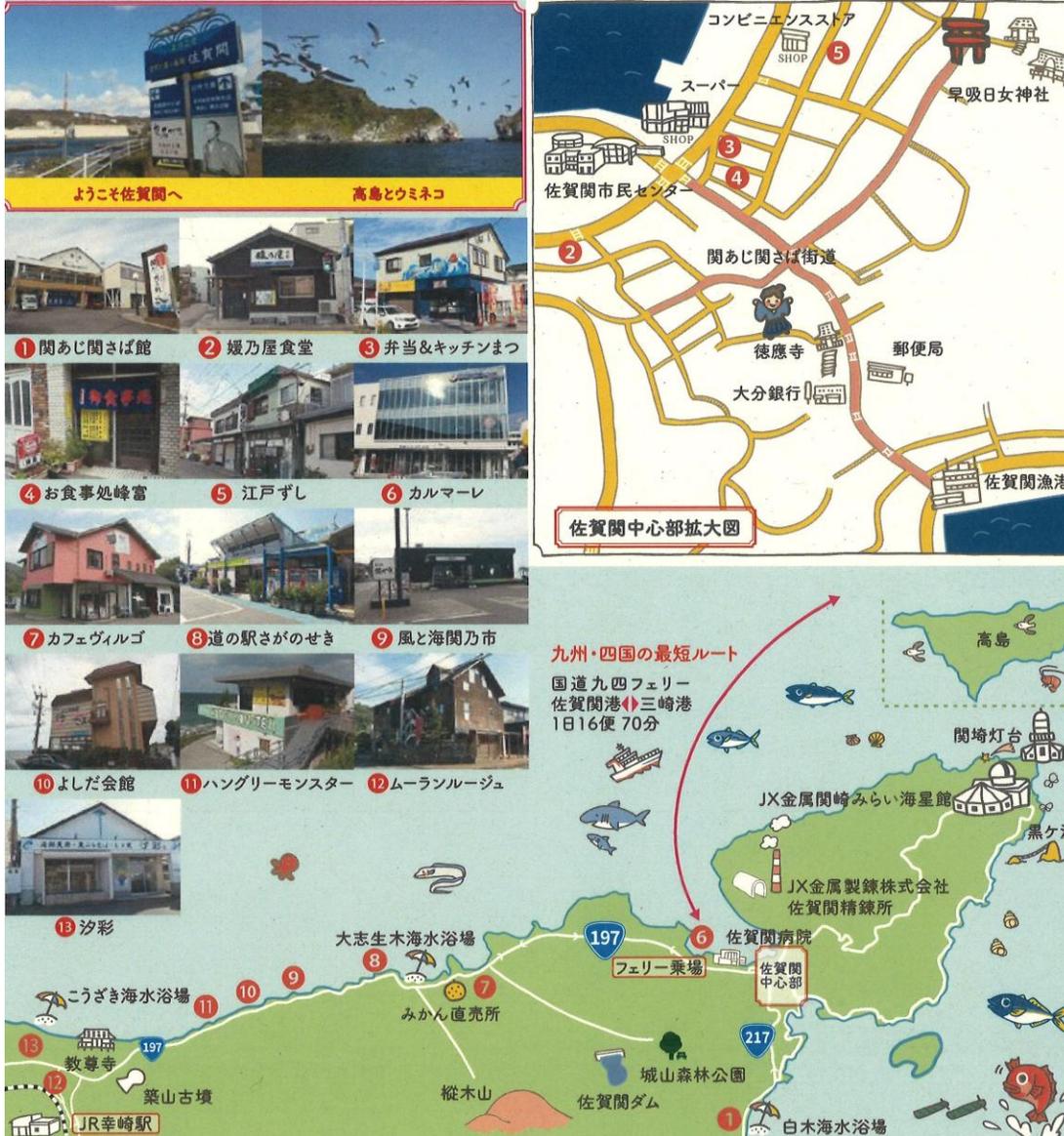
③ 広報支援

- ・ Instagram公式アカウント発信支援
54投稿発信協力（取材写真提供他）
- ・ 来場者募集活動（チラシ・ポスター掲示）
小学校や中学校、大学への告知訪問



3. 1年目の活動実績

(3) さがのせきランチマップ制作 (A4三つ折り：外面)



3. 1年目の活動実績

さかのせきランチマップ制作 (A4三つ折り: 中面)



さかのせき ランチマップ

🕒 営業時間 🏠 定休日
🅑 駐車場台数 ☎ 電話番号
 店舗情報は2025年12月現在



4 お食事処 峰富 佐賀関2232-68

本格的な手打ち餃子が自慢、野菜炒め、丼物あります。

🕒 11:30~21:00
 🏠 不定休日あり
 🅑 1台
 ☎ 097-575-1038



9 風と海 関乃市 大平395-1

佐賀関の海を眺めながら、多彩な海鮮を楽しめます。

🕒 11:00~17:00
 🏠 毎週月曜日:不定休日あり
 🅑 50台
 ☎ 097-574-7776



5 江戸ずし 佐賀関2232-103

地元でとれた鮮魚を本格的なお寿司で食べられます。

🕒 11:00~21:00
 🏠 毎週火曜日・祝日を除く
 🅑 2台
 ☎ 097-575-1124



10 よしだ会館 大平23-1

絶景の海原と豊後水道の海の幸をご堪能ください。

🕒 11:00~14:30(LO)
 17:00~21:00(LO)
 🏠 毎週水曜日
 🅑 70台
 ☎ 097-576-0288



1 あまべの郷 関あじ関さば館 白木949

白木海岸を眺めながら新鮮な“関物”を堪能できます。

🕒 10:00~21:00
 🏠 年中無休
 🅑 50台
 ☎ 097-575-2338



6 FOOD&COFFEE カルマーレ 佐賀関750-69-2F

フェリーターミナル2階で関あじ関さば丼を味わえます。

🕒 10:00~16:45
 🏠 フェリー欠航時のみ
 🅑 21台
 ☎ 097-575-1020



11 ハングリーモンスター 本神崎1958-2

最高のロケーションでジュシーなチキンサンドが人気。

🕒 10:00~17:00
 10:30~17:00(土日祝)
 🏠 不定休日あり
 🅑 15台
 ☎ 097-565-0665



2 媛乃屋食堂 佐賀関1401-7

旨い地魚や旬の地野菜を使った料理を提供しています。

🕒 11:00~14:00
 17:00~20:00
 🏠 毎週月・火曜日
 🅑 3台
 ☎ 097-575-0789



7 カフェヴィルゴ (RIRIMAMの樹) 志生木2319-1-1F

お野菜を中心に優しい味でご提供しています。

🕒 11:00~15:00
 🏠 毎週月・火曜日
 🅑 20台
 ☎ 090-4473-0677



12 雑貨カフェ ムーランルージュ 本神崎279-40

おしゃれな雑貨を観ながらくつろぎのカフェタイムを。

🕒 11:00~17:00
 🏠 毎週火曜日:不定休日あり
 🅑 5台
 ☎ 090-6638-6880



3 弁当&キッチン まつ 佐賀関2232-82

家庭的なふれあい食堂で地元のお魚を味わえます。

🕒 12:00~15:00
 🏠 毎週火・金曜日
 🅑 2台
 ☎ 070-4341-7499



8 道の駅さかのせき(お食事処) 大平989-6

海を眺めながら関あじ関さば丼とクロメ汁を楽しめます。

🕒 10:30~15:30
 (夏期は~15:00)
 🏠 年中無休
 🅑 47台
 ☎ 097-576-0770



13 塩で食べる海鮮天ぷら 汐彩 本神崎54-4

新鮮な魚介の多彩な旨みをボリュームに味わえます。

🕒 10:00~16:00
 17:00~20:00
 🏠 毎週木曜日
 🅑 6台
 ☎ 097-594-9333



4. 大分市地域おこし協力隊として9か月経過して

SNSを35投稿

200以上のコミュニティと交流

- 関崎灯台イベント（日本文理大学生、海上保安庁講演会）
- 職場体験（中学生）
- 学校給食（小学生）

交流

収集

- 関の鯛つりおどり大会
- ビーチクリーンアップ
- さがのせきふるさとまつり
- さがのせきランチマップ

- Facebook(34投稿)
- Instagram(51投稿)
- 関の鯛つりおどり大会
《協賛金募集活動》

発信

取材

- 道の駅さかのせき
- 関崎みらい海星館
- ふれあいカフェ(関愛会)



- ・関の鯛つりおどり
大会協賛企業募集
- ・海辺のマルシェ出
店事業者取材

64

- ・ふるさとまつり出
演団体および出店事
業者取材

39

- ・佐賀関地区自治委
員訪問しビーチク
リーンチラシ配布

70

- ・ふれあいカフェ取材
(佐賀関連絡会)
- ・ランチマップ取材

34

交流コミュニティ合計 207



5. 2年目の活動計画①

(2026年4月～2027年3月)

※地域の主なイベント：情報発信と運営支援

ビーチクリーン
アップ作戦(5月)

花づくり(6月)

関アジトラリア
スロン(7月)

関の鯛つりおど
り大会(9月)

さかのせき
ふるさとまつり
(10月)

関あじ関さば
まつり(3月)

5. 2年目の活動計画②

(2026年4月～2027年3月)

魅力体験

- ・ガイドツアー企画
- ・JX金属関崎みらい海星館
- ・早吸日女神社
- ・徳應寺（坂本龍馬宿泊）

- ・農林水産業密着取材
- ・地元の農林水産業体験
- ・新たな地域の魅力発掘（くろめ・いせえび漁）

魅力発信

- ・ランチマップを活用した魅力発信
JX金属関崎みらい海星館
国道九四フェリー
大分合同新聞
JR大分駅・大分空港
商船三井さんふらわあ
近郊の道の駅・宿泊施設
- ・ランチマップWEB化

復興支援

- ・地域分断を防ぐ
- ・コミュニティ維持
- ・大分大学連携
（減災・復興デザイン
教育研究センター）
- ・関愛会連携
（佐賀関ふれあい
カフェ）



住民説明会



情報共有会議



健康支援活動

5. 2年目の活動計画③

(2026年4月～2027年3月)

火災

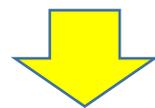
- 11月18日夜、佐賀関で大規模な火災が発生
- 佐賀関市民センターで避難者の受入が開始

支援

- 多くの企業団体より多様な生活物資が届く
- 全国からボランティア申出や支援品が届く

再建

- 大分大学の鶴成教授より復興支援体制の提案
- 大分県災害支援つなぐネットワークと連携予定



- 関愛会と連携し佐賀関被災者のつながりを支援
- 佐賀関ふれあいカフェでの活動内容を情報発信

佐賀関地区の皆さまへ

佐賀関被災者 つながり支援サービス

このたびの火災で避難されている皆さまが、安心して暮らせるよう支援を始めます。

こんなことで困っていませんか？

- 新しい場所での生活が不安
- 一人で過ごし、さびしい時間が多い
- 体の調子が気になる

支援内容（予定）

- お茶やお話しの場を作ります
- 送迎します
- 健康相談を受けられます
- 「かわら版」等を作成・配布します

支援場所

- さがのせきふれあいカフェ
(佐賀関警察官駐在所前)

ご協力をお願い

- サービスを利用するため名簿にご記入ください。
- わからないことはスタッフにお尋ねください。



関愛会 地域福祉推進室

(担当 宮田 090-8373-4619)



(補足) 1年目の活動実績 Facebook投稿①

◆ 新隊員の自己紹介 ◆

2025年4月1日から大分市地域おこし協力隊員を拝命いたしました、大戸芳徳（おおとよしのり）と申します。活動する佐賀関地域は高校を卒業するまで育った故郷です。大分県や東京都内の金融機関で勤務し、年に何度か帰省する中で「過疎高齢化が進む故郷の役に立ちたい」との思いで応募しました。

主な活動として、“さかのせき”の四季折々の自然の魅力や、ここでしか味わえない海の幸、山の幸を楽しんでいただけるよう地域の魅力を発信するとともに、交流人口の増加につながる取り組みを行いたいと思います。また、地域のみなさんとの交流を通じ、日常生活やビジネスで困っていることをお聞きし、地域密着で一緒に課題解決をするコーディネーターになりたいと考えています。

将来は、後継者不在の跡継ぎと地域サービスを提供したい人のマッチングを行い、空き家の古民家活用を通じて、若者たちが働き・住み・子育てができる佐賀関地域にしたいです。まずは顔と名前を憶えていただき、地域のみなさんとお話をしたいです。よろしくお願いいたします。

(佐賀関支所 地域活性化部門 大戸)

(補足) 1年目の活動実績 FACEBOOK投稿②

◆早吸日女神社の桜◆

まだ肌寒い4月7日、佐賀関のシンボルである早吸日女神社（はやすひめじんじゃ）を訪れました。古くから海上交通の要衝にあるこの地で、海に携わる人々から海上安全の神として崇敬されています。青海波唐破風と云われる特殊瓦は中央に鬼と龍と波、両端には浦島太郎と竜宮城が形付けられています。近くには小野妹子の流れをくむ宮司宅（小野家住宅）が200年の時を刻んでいます。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿③

◆ 高島のウミネコ ◆

4月16日、佐賀関の幸ノ浦港から高島のウミネコ視察に参加しました。高島は佐賀関の関崎（地蔵崎）から約3.5km沖合の豊予海峡（豊後水道）に浮かぶ無人島です。渡し船で15分ほど行くと、毎年4～7月に約5,000羽のウミネコが繁殖のため飛来し乱舞する景色に出会えます。白い石灰岩の岸壁にウミネコがずらりと並び、「ミャーミャー」と猫のように鳴く姿は圧巻です。海風が心地よいベストシーズンに訪れると、自然と共生し逞しく生きるウミネコのパワーを全身で感じることができます。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿④

◆ 早吸日女神社ふじ祭り ◆

5月3日、“関の権現様”と称され、親しまれている早吸日女神社のふじ祭りが開催されました。境内には一定期間タコを食べずに願い事をするという

「タコ断ち祈願」の絵が奉納されており、見ごろを迎えた薄紫色のふじ棚の下で、下がりふじの紋をかたどった菓子とお茶が振る舞われました。神社の巫女による「浦安の舞」の奉納や婦人部による大正琴が奏でられ優雅な時を過ごすことができました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑤

◆ 道の駅一尺屋完熟甘夏 ◆

5月4日「一尺屋地区甘夏みかん栽培グループ」と「道の駅さがのせき」が連携した完熟甘夏の収穫体験に参加しました。ゴールデンウィークの観光客であふれる「道の駅さがのせき」からスタートした30名は一尺屋地区の見晴らしの良い高台で完熟した甘夏を楽しみました。潮風が心地良く吹き抜ける日当たりの良いみかん畑で、魚粉や油粕を使い大切に育てられ樹上で越冬したことにより、酸味が抜け味わい深くなった甘夏です。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑥

◆JX金属関崎みらい海星館の30周年事業◆

5月5日のこどもの日、JX金属関崎みらい海星館30周年記念事業のドリームロケット30機打ち上げが行われました。県内外の子供たち約30人がロケットの発射ボタンを押し打ち上げを体験しました。子供たちの元気なカウントダウンが響く中、夢や希望を乗せたロケットが白煙に包まれ力強く天空に飛び立ちました。30年前の初代船田館長の宇宙への思いが、家族に見守られた子供たちにしっかりとバトンが渡される様子に感動しました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑦

◆関崎みらい海星館のアサギマダラ◆

5月23日、JX金属関崎みらい海星館に薄浅葱色が鮮やかな蝶「アサギマダラ」が多く訪れています。最大で2000km移動する渡り蝶は、佐賀関半島に自生する“スナビキソウ”の蜜を求めて6月中旬ごろまで南の地から飛来します。羽を休めたあと北の地に向けて飛び立ち、10月中旬頃にその世代を交代した蝶が北から南へ向かう途中、また佐賀関に立ち寄ります。南西諸島や台湾まで飛翔する「アサギマダラ」の寿命は羽化後4～5か月、優雅にひらひらと舞う可憐な姿にしばし見とれました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑧

◆ビーチクリーンアップ作戦◆

5月25日(日)「第36回さかのせきビーチクリーンアップ作戦!!」が、佐賀県地域の九つの海岸で開催されました。近年、海岸ゴミの増加が大きな問題となっている中、さかのせきの海を守るための海岸清掃にご賛同いただき実施いたしました。今年も地域にお住まいの方々やご家族ご友人をはじめ、日本文理大学や大分県立芸術文化短期大学の学生のご協力のもと、過去最大の684名にご参加いただき海水浴場を綺麗に清掃することができました。「ごみを出さない、捨てない、見つけたら拾う」という意識を持ち行動することで、「日本一きれいなまちづくり」を目指し、今後もさかのせきの美しいビーチを残すことができたと感じました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑨

◆関あじさい◆

さかのせきでは梅雨時から初夏にかけて、海によく似合うアジサイの花がいたるところで咲き誇ります。

大分市では、「日本一きれいなまちづくり」を推進しており、その一環として「花づくり運動」を展開しています。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑩

◆関埼灯台_アニメ「燈の守り人」◆

9月13日開催予定の「関の鯛つりおどり大会」PRのため、JX金属関崎みらい海星館を訪問しました。現在海星館では、眼下に見える関埼灯台をキャラクター擬人化したアニメ「燈の守り人」のパネルが展示されています。本作では関埼灯台で使用されたレンズが豊後水道の対岸にある佐田岬灯台で使用されているエピソードが紹介されています。海峡を行き交う船の安全を見守る灯台と人々の歴史、豊予海峡地域の交流にロマンを感じました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑪

◆太田美之吉_水産功労碑◆

国の登録有形文化財に指定されている佐賀関の太田缶詰工場を訪ねました。缶詰長者と呼ばれた太田美之吉は、明治中期より当地にて魚介や果物等の缶詰生産を始め、海外を含む13工場で缶詰生産を行いました。また和服から洋服への時代変化にも目を向け、廃棄されていたサザエの貝殻を活用した貝ボタンが大ヒットしアジア各地や北米欧州にも輸出しました。

また美之吉は商才に留まらず、漁業者の発展なくして佐賀関の未来はないと考え、水産資源保護のため網漁ではなく1本釣り運動にも力を注ぎました。明治36年、町漁協の初代組合長就任し46歳で亡くなるまでの10年間にわたり務めました。大正14年、佐賀関漁民の漁業権確立に奔走した功績が認められ水産功労碑が建立され、現在も佐賀関を見守っています。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑫

◆こうざき_みんなの家◆

6月28日(土)黄色ハンカチが目印のこうざき「みんなの家」を訪問しました。当日は月例「男が賄う夕食会」として、米国アラスカ出身のジョーさんによる七面鳥とイノシシの丸焼きをご馳走になりました。ジョーさんは馬場の自然環境が気に入り移住した元建築士で、地域住民とも積極的に交流を行っています。

NPO法人福祉コミュニティ KOUZAKIの稲生亨理事長は今春、東京のSDGs市民社会ネットワーク会議にて「支え合い地域の成功事例」として発表を行っています。ご近所のみなさんを囲む楽しい夕食会となりました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑬

◆こうざき海水浴場_海開き

7月1日(火)梅雨が明けた夏空の下、こうざき海水浴場で海開きがありました。海水浴場の安全祈願の神事が執り行われた後、地元の神崎小中学生がカヌーをこぎ出し歓声を上げました。海水浴場にはログハウスやバーベキュー、五右衛門風呂、サウナ等の施設も充実しており、毎年多くの利用で賑わっています。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑭

◆関アジトライアスロンフェスタ◆

7月13日(日) 真夏の太陽が輝く佐賀関白木海岸で、関アジトライアスロンフェスタが開催されました。今回の30回記念大会は9歳から80歳までの約140名が参加し、水泳・自転車・ランニングでタイムを競いました。

さわやかな潮風が心地よい海岸を完走したみなさんの笑顔がとても印象的でした。最後はビーチを清掃し、来年の参加を誓い合っていました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑮

◆本神崎_多文化共生社会◆

7月27日(日) こうざき「みんなの家」で南日本造船に勤務するフィリピン人向けの日本語教室に参加しました。本神崎校区には現在多くの外国人が居住しており、多文化共生社会への各種取り組みが行われています。地域の基幹産業を支える若者たちが日本語を真摯に学ぶ姿勢を心強く思いました。

同日、こうざき自然海浜公園では定例の海岸清掃活動にあわせ、広島発の2025狼煙(のろし)リレーも開催されました。煙や火を使って遠隔地に情報を伝えた「のろし」を、多くのフィリピン人が見守る様子を見て感慨深く感じました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑬

◆おおいた夢色音楽プロジェクト◆

8月20日(水)「おおいた夢色音楽プロジェクト どこでもコンサート」が佐賀関公民館で開催されました。大分市アーティストバンク

(POART)より、坂本さくらさん(サクソフォン)と藤澤菜那さん(ピアノ)のお二人が出演しました。会場は小さなお子様からご年配の方まで約180名のお客様で満席で、1曲目の「となりのトトロ」では元気な子どもたちの歌声が響きました。「星に願いを」では、音に合わせて踊りだす子供の笑顔が特に印象に残りました。心地よい生音で奏でる海辺のクラシック体験を満喫することができました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑬

◆関の鯛つりおどり_職場で鯛つり◆

9月13日(土)佐賀関漁港周辺で開催される「第42回_関の鯛つりおどり大会」のPR撮影が大分市役所佐賀関市民センターにて行われました。本大会では一本釣りの豊漁を願って唄い踊り継がれた「関の鯛つり唄」に合わせ勇壮な踊りが繰り広げられます。今年は伝統の櫓漕ぎ舟競技の「大漁おし初め大会」と同会場の開催となり、「お魚つかみ取り大会」「海辺のマルシェ」も開催されます。詳細は大分市ホームページ、鯛つりおどり大会公式Instagramにてご確認ください。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑱

◆あまべの郷 関あじ関さば館◆

9月13日(土)佐賀関漁港周辺で開催される「第42回 関の鯛つりおどり大会」のPR撮影を「あまべの郷 関あじ関さば館」で行いました。美しい白木浜を望みながら大分県のブランド魚「関あじ関さば」を堪能できるお店として多くのお客様が来店しています。また車中泊ができる施設として貸し切り湯も併設しており、佐賀関グリーンスローモビリティも運行しているため地域の観光拠点として利用することもできます。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑱

- ◆富士見水産 職場で鯛つり
- ◆

「第42回_関の鯛つりおどり大会」のPR撮影「職場で鯛つり」を佐賀関の富士見水産で行いました。初めて関あじ関さばが泳ぐ生け簀を見ましたが、秩序正しく優雅に泳ぐ姿に見とれてしまいました。お土産用として直売もしており、魚の三枚おろしを無料で教えていただけるとのことです。現在深刻な人材不足により、スリランカやインドネシアからの人材が貴重な戦力として活躍されています。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑳

◆オカモトファーム◆

佐賀関辛幸にあるオカモトファームのシャインマスカット農園を訪問しました。当社は3年前に農業部門の新規事業としてシャインマスカットのハウス栽培を始めました。今年は高温と雨不足により、小ぶりですが糖度が高くなっているとのことです。本来は開花3日以内の種無し処理が必要でしたができなかつたため、甘味の増した種付きとして販売する予定です。佐賀関がシャインマスカットの産地として成長することを期待しています。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿②①

◆神崎漁港_漁師ユーチューバー

9月3日(水)大分の漁業を盛り上げる人気ユーチューバー太田さんのタコ漁取材しました。太田さんは以前配管工の仕事をしていましたが、魚釣りの趣味が高じて20年前に漁師を始めたとのこと。夜明け前の午前5時に神崎漁港を出発し、前日仕掛けていたカゴ漁で元気なタコを捕獲しました。近年はタコ不足により高値で取引されているそうです。YouTube「サダトチャンネル」は、ご夫婦の明るい掛け合いが人気でチャンネル登録は3万人を超えています。漁業に関心を持つ人が増えて、地元のおいしいお魚を多くの人に食べていただけるとうれしいです。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿②

◆佐賀県産シャークフライ_小学校給食◆

9月8日(月)大分市坂ノ市小学校で佐賀県産シャークフライの給食が提供されました。大分県漁業協同組合佐賀支店では、関あじ関さば漁のさまたげとなるサメを捕獲しており、有効活用するための新商品開発を進めています。

教室の入り口には夏休みの作品としてお魚の絵や船の模型等が展示されていました。食べた子供たちの感想は、鶏肉のような食感でおいしかったとのことでした。育ち盛りのお子さんが地元産のお魚のおいしさを覚えて、地産地消の拡大につながってくれることを願っています。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿②③

◆ 関で鯛じゃい鯛じゃい♪ ◆

今週末の9月13日(土)、「第42回 関の鯛つりおどり大会」が開催されます。今年には「関の鯛つり唄日本一大会」「WOC(ワールドおし初めクラシック)大漁おし初め大会」に加え「お魚つかみ取り大会」や「海辺のマルシェ」、各種飲食店やキッチンカーも営業します。佐賀関市民センターと会場はグリーンスローモビリティが運行し、大会オープニングは大分県警察音楽隊による演奏があります。海を身近に感じながら多彩なイベントをゆっくり楽しめます。皆様のお越しをお待ちしております! 詳細は大分市ホームページ、関の鯛つりおどり大会公式Instagramにてご確認ください。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿②④

◆佐賀関中学校 漁協職場体験

9月11日(木)大分県漁協佐賀関支店荷捌き場で佐賀関中学生に向けた職場体験学習が開催されました。参加した学生は獲れた魚を面買い(触れることなく買い取り)し生け簀へ入れる様子を見学し、食品の衛生管理方法について熱心に説明を聞いていました。

直売所では、おいしそうなお刺身や握りずし、サメの皮から作られた財布や歯を活用したアクセサリーを興味深く見ていました。生け簀のイセエビやヒオウギ貝を見た後、イサキの稚魚放流を見学することでした。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑳

◆関の鯛つりおどり_直前情報

9月13日(土)に開催される「関の鯛つりおどり大会」会場そばの佐賀関漁港で行われる「WOC大漁おし初め大会」。大分県漁協佐賀関支店前の船着き場にて、連日参加者による事前練習が行われています。練習途中で海に落ちるハプニングもありましたが、懸命に練習している姿が印象的でした。

大会を主管する大分県漁協佐賀関支店の佐藤支店長から「多くのひとに楽しんでいただきたい、燃えています」とお言葉をいただきました。また関の鯛つり唄・踊り保存会の岩津さんから「伝統ある佐賀関漁師の踊り・文化を若い世代に引き継ぎたい」との思いをお聞きしました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿②⑥

◆関の鯛つりおどり_開催報告

9月13日(土)天候に恵まれ「第42回 関の鯛つりおどり大会」が佐賀関漁港で開催されました。「関の鯛つり唄 日本一大会」で威勢の良い美声に酔いしれ、「WOC大漁おし初め大会」では櫓おし船で競われた熱い真剣勝負に感動しました。「お魚つかみどり大会」では元気なお子さんのパワーを頂き、「鯛つりおどり大会」では地元企業や各種団体、学生の団結力を見て佐賀関の底力を体感できました。大会全体で約2,400人のご来場を頂き「伝統ある佐賀関漁師の踊り・文化が次の世代に引き継がれている」と感じました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿②7

◆木村山羊牧場_やぎミルク

9月30日(火)平成17年に佐賀県で創業した木村山羊牧場(大分市佐野)を訪問しました。約3,000㎡の牧場でのびのびと暮らすやぎは現在約60頭。当牧場で飼育されているまっしろで可愛らしいやぎたちは、全て血統証付きの“日本ザーネン”。やぎミルクの魅力は高い栄養価にあり、成分は人間の母乳に近く消化吸収が良いとのこと。ミルクやチーズは「大分市ふるさと納税」返礼品として選択できます。人懐っこいしぐさと元気な鳴き声に癒されました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿⑳

◆道の駅さがのせき_シャークバーガー新発売◆

10月1日(水)さわやかな潮風に誘われハイビスカスが出迎える「道の駅さがのせき」で、「さがのせきシャークバーガー」が新発売となりました。佐賀関で漁獲されたサメの白身はさくっと香ばしく食べ応えがあり、しゃきしゃきのキャベツとチーズ、トマトベースのドレッシングとのハーモニーは絶妙な味でした。四国の佐多岬半島を遠くに臨む景色を眺めながら、地元でとれたサメのご当地バーガーを食べるひとときは至福の時間でした。10月26日(日)「さがのせきふるさとまつり」が佐賀関市民センターで開催されます。シャークバーガーもご購入できますので、この機会に新たな特産品をお楽しみください。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿②9

◆ふるさとまつり_直前報告①

10月26日(日)「さかのせきふるさとまつり」が佐賀県市民センターふれあい広場で開催されます。みかん・アワビ・関ものの活魚などの特産品の展示販売や、クロメ汁・苗木・農水産物(JA・JF)の無料配布、芸能発表会が行われます。関ものの寿司(限定70食)や海鮮焼きなどのご当地グルメを味わうこともできます。また豊予海峡交流促進事業として、特設ブースにて伊方町のじゃこ天・じゃこカツの実演販売も予定されています。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

ふれあって広げよう関の幸

さかのせき

ふるさとまつり

開催日
令和7年
10/26
(日)

開催時間 9:00~16:00
開催場 佐賀県市民センターふれあい広場
雨天決行の場合、佐賀県市民センター 集會室で行います

9:30 ~ 10:00 開会行事(主催者・来賓挨拶)
10:00 ~ 11:45 佐賀県文化協会 芸能発表
11:45 ~ 12:00 関間五代歌謡ショー
12:00 ~ 12:10 道の駅さかのせき クロメ汁無料配布
12:20 ~ 12:35 ペリ・ダンス
12:50 ~ 14:35 さかのせき芸術文化振興会 芸能発表
14:35 ~ 14:50 出水あけみ歌謡ショー
15:00 ~ 苗木、農水産物(JA・JF)無料配布終了後お祭り終了

クロメ汁無料配布(150杯)
道の駅さかのせき

伊方のジャコ天の実演販売

関間五代歌謡ショー

出水あけみ歌謡ショー

内容

- ふるさと特産品・味の振奮
- 休憩コーナー(無料休憩所)
- 佐賀県文化協会 芸能発表
- さかのせき芸術文化振興会 芸能発表
- 苗木、農水産物の無料配布
- 豊予海峡交流促進事業
- 伊方町との産物交流(ジャコ天の振興)

JFおいた佐賀朝市店の販売

佐賀県市民センターふれあい広場

主催：NPO法人さかのせきまちづくり協議会
後援：大分県・大分市・大分合同新聞社・道の駅さかのせき・大分県農協さかのせき支店・大分県産協佐賀朝市店



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿③

◆ふるさとまつり_直前報告②

10月26日(日)「さかのせきふるさとまつり」が佐賀関市民センターふれあい広場で開催されます。当日は「自然と調和した豊かな地域」「創造性と人間味あふれるすこやかな地域」づくりを目指し、「さかのせき芸術文化振興会」と「佐賀関文化協会」による芸能発表会が行われます。

今年は新たに、「フラスタジオホクアロヒ」と「ダンススタジオプラス」によるダンスが予定されています。また、グリーンスローモビリティが臨時運行されます。多くの皆様のご来場をお待ちしております。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿③①

◆さかのせき ふるさとまつり

10月26日(日)前日の雨模様から一転した秋空の下、さかのせきふるさとまつりが開催されました。多くの人にご来場いただき、地元の特産品や文化芸能をお楽しみいただきました。取れたての新鮮なお魚やお野菜、伊方町のじゃこ天に長い行列ができ、みなさん季節の産物を堪能し歓談していました。今年は熟練の歌謡ショーに加え、若さ溢れる様々なダンスが披露され、強い海風に負けないパフォーマンスに声援が集まりました。佐賀関の風景と特産品、出演者とともに過ごした心地よい時間はみなさんの記憶に残ると思いました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿③②

◆「関あじ」さばき方料理教室◆

10月25日(土)大分南部公民館にて、金色に輝く「関あじ」を1尾ごとに使った魚のさばき方料理教室が開催されました。大分県漁協佐賀関支店の高瀬さんより、ウロコの取り方から包丁の入れ方、三枚おろしまで分かりやすく丁寧な実演説明がありました。完成したお料理は、お刺身、りゅうきゅう、関あじのお味噌汁の3品、みなさん美味しくいただきました。

参加者の方からは「お店で関あじを食べたことはあるが自分でさばいたのは初めて、自宅でさばいて家族に食べてもらいたい」とのことでした。魚介類を食べる量は年々減少しているとのことですが、地元のお魚を自宅で調理することにチャレンジしたいと思いました。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿③

◆ 関埼灯台と星と海の世界 ◆

11月1日(土)「関埼灯台の魅力再発見イベント」が関埼灯台周辺、JX金属関崎みらい海星館で開催されました。11月1日(灯台の日)は1868年(明治元年)、日本初の洋式灯台である観音埼灯台(神奈川県横須賀市)の起工に着手した日です。関埼灯台は九州唯一の鉄製灯台、大分県初の灯台であり、国の登録有形文化財です。当日は灯台内部公開と海上交通の安全を守る海上保安庁による講演会が開催され、参加した大分市中心部から自転車できた中学生6人組にとって貴重な体験になったと思います。本イベントは日本文理大学の吉村研究室を中心とする学生のアイデアと行動力で開催されており、11月8日(土)はキッズワークショップや灯台シアター等が計画されています。



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿③④

◆大分市が舞台の短編映画◆

11月17日(月)大分市が舞台の短編映画「デイズ～かけがえのない日々～」が佐賀県公民館で上映されました。この作品は映像を通して大分市の魅力あるロケーションを全国へ発信することを目的に、「大分市魅力発信アンバサダー」である平川雄一郎監督の脚本・演出により製作されました。大分市で生まれ都会で働く主人公が地元の豊かな自然や歴史の息づく風景の中で、自分たちの生きる日々こそがかけがえのないものだと感じる物語です。佐賀県地域では日の出が見える海岸や、「あまべの郷 関あじ関さば館」で撮影が行われました。18日は鶴崎公民館、19日は植田市民行政センター、20日は野津原支所で上映されます(いずれも開始は午後6時)。詳しくは、下記のアドレスをご確認ください。

大分市ロケーションオフィスHP

<https://www.oita-location.net/etc/2947/>



(補足) 1年目の活動実績 Facebook 投稿③⑤

◆佐賀関大規模火災支援活動◆

12月18日、大分市立佐賀関中学校生徒により避難所の清掃ボランティア活動をしていただき、大変助かりました。また12月19日の大分市立佐賀関小学校、12月22日の大分市立神崎小中学校の児童・生徒、そして保護者や地域の皆様の温かいご支援に深く感謝申し上げます。今回の佐賀関大規模火災をうけて、何をできるかみんなで考えて募金箱を作り、多くの人とのつながりや優しさで集めることができたとお聞きしました。11月18日に火災が発生してから、全国の皆様方からも多くのご支援の申出をいただいております。皆様から寄せられた義援金は、現地の被災者への支援に活用させていただきます。地域一丸となった温かいご支援、誠にありがとうございます。今後の支援状況につきましては、こちらにてご確認ください。

大分市公式ホームページ

<https://www.city.oita.oita.jp/>

